



“ドキドキ”と“やったー！”の気持ちがいっぱい！！



12月の参観は全学年それぞれに音楽会を行いました。秋の終わりに木のみをいろいろな入れ物に入れたり、箱のふたの上を転がしたりして音遊びを楽しんでいた子どもたちでしたが、12月が近づく頃、3歳児、4歳児、5歳児それぞれの部屋から賑やかな楽器の音が聞こえるようになりました。園では日ごろから歌をたくさん歌っていますが、音楽会では歌の発表とともに学年に応じて触れる楽器はいろいろですが、楽器を使った合奏も楽しめます。歌も合奏も友だちと楽しんでいるときはにこにこ笑顔の子どもたちも、おうちの人に見ていただくとなると、わくわくする気持ちと一緒に、3歳児ははじめての発表に、4歳児はうまくできるか、おうちの人が喜んでくれるかの気持ちで、5歳児はみんなでそろえてかっこよくできるかの思いをもって、それぞれにドキドキの気持ちがいっぱいのようなようでした。そして終わった後におうちの方から大きな拍手をもらうと、子どもたちは“やったー！”のうれしい気持ちの笑顔でいっぱいになりました。こうしたドキドキの後の嬉しい“やったー”の気持ちが満足と自分への自信になり、またいろいろなことに挑戦する気持ちにつながるのですね。たくさん味わってほしいと願っています。



お買い物大成功！！

“ドキドキ”と“やったー”の気持ちはこんな場面でも見られます。園畑でたくさんの大根が取れたので、おいしく食べようと、4歳児が赤こんにやくとの煮物を作ることにしました。まずは赤こんにやくを買いに出かけます。お店屋さん“ごっこ”…でなくて“本物のお買い物！！”と、大興奮の子どもたちでした。それぞれにお財布を作り、お金が落ちないか確かめて、行きの道々大切に持って無事お店に到着。しっかりお金も払って赤こんにやくを買うことができました。当日はみんなで切った大根と赤こんにやくを勢い勇んで、煮物担当の職員室まで持ってきてくれました。“やったー”の気持ちをたっぷり経験できました。



落ち葉がいっぱい！



こんな遊びも“やったー”につながります。



落ち葉のシャワー

【HPでカラー版をぜひご覧ください】